

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：ニチイキッズ東戸塚保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：笠原 祥代	定員（利用人数）：66名	
所在地：〒244-0801 横浜市戸塚区信濃町527-1		
TEL：045-820-5131	ホームページ： http://nichiikids.net/nursery/other/higashitotsuka/index.html	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2017年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社ニチイ学館		
職員数	常勤職員：10名	非常勤職員：11名
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士	14名
	栄養士	3名
	子育て支援員	2名
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	乳児室	事務所
	ほふく室	調理室
	保育室	遊戯室
		トイレ
		木浴室

③理念・基本方針

<理念>

おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。

私たちは、「やさしく、つよく生き抜く力」を育みます。

<基本方針>

日々の遊びや学びの中で、心と体の成長を促し、想像力や自己表現力を引き出し、視野を広げ、『やさしく、つよく生き抜く力』を育みます。

<保育目標>

「すくすく育つ」 健全な心と健康な身体

「わくわく遊ぶ」 積極的に学ぶ好奇心 豊かな創造力と自己表現力

「いきいき過ごす」 自ら考え行動する自発力 地域で育む思いやりと広い視野

④施設・事業所の特徴的な取組

＜ニチイキッズ東戸塚保育園の特徴的な取り組み＞

●ニチイの保育のテーマである「思いっきり遊ぶ。思いっきり学ぶ。」「すくすく育つ・わくわく遊ぶ・

いきいき過ごす」をモットーに、子どもたちが元気にのびのび過ごし、保育者がお迎えに来た際に、笑顔で引き渡せるよう日々心掛けて保育を行っている。

●また、遊びや学びの中、人との関わりの中で、自分というカラーを見つけ、子どもたちの持つそれぞれの個性を大切にしている。

●行事も、四季折々の行事や日本の伝統的な行事を大切にしながら子どもたちが親しみやすいように行い、夏祭りや運動会や発表会は、日々の園での様子を保護者に見てもらい機会として作っている。コロナ禍での保護者参加が難しい行事は、後日動画で見えけるような工夫を行っている。

●保育のカリキュラムでは、外部からの講師を招いてのリトミック・英語を行っている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年08月30日（契約日） ～ 2022年02月01日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初 回 （年度）

⑥総評

【ニチイキッズ東戸塚保育園の概要】

●ニチイキッズ東戸塚保育園は、株式会社ニチイ学館（以下、法人という）の経営です。法人は1968年の創業から50年余の歴史と共に、ニチイグループとして医療・介護・保育事業等、多角的事業を確立し、さらに、サービス・ノウハウの実績と共に人材育成・研修事業を展開し、社会の変化に沿い総合生活支援企業として、人・社会に大きく貢献しています。保育事業では、全国に300か所以上の保育関連施設を展開し、神奈川県では13か所の保育施設を運営しています。保育サービスのテーマに「おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。」を謳い、遊びや学びを通して、子どもたちの心身の成長を促し、創造力・自己表現力、視野を広げることがを支援し、子どもたちが「やさしく、つよく生き抜く力」を培うよう、系列園全園で統一したサービスを提供しています。また、法人の強みを生かし、法人本部でマニュアルを作成し、マニュアルの見直し等は各保育園の地域性を加味しながら保育の状況を捉えて定期的実施し、系列園全園で標準化の統一を図っています。

●ニチイキッズ東戸塚保育園の周辺は、充実した都市機能と、閑静な一戸建ての住宅が広がり、近くには神社や、多くの自然が残る公園が点在し、豊かな環境に恵まれた場所に位置しています。ニチイキッズ東戸塚保育園は、理念、基本方針に沿って子どもを尊重した保育を実践し、様々な遊びを通して、子どもたちが「自分自身のカラー」を見出せるよう保育に当たっています。

●法人本部で作成された、「今、求められる保育者の姿」（冊子）を園に設置し、職員は「保護者への理解と支援」、「子育て相談」、「情報の提供」、「保育園スタッフとして必要な心構え」、「接遇マナー」、「気を付けたい言い回し」等、都度確認し、“期待される職員像”として身に付けるよう努めています。また、接遇の一環として、肯定的な言葉を選択し、子どもたちへ否定や禁止、急かす言葉は遣わないよう心得て保育に当たっています。冊子を保育の姿勢として、ニチイキッズ東戸塚保育園では職員一人ひとりの資質向上、園全体の保育の向上に努めています。

◇特に評価の高い点

1. 【「おもいっきり食育」の取り組み】

●ニチイキッズ東戸塚保育園では、栄養士を中心に食育に力を入れて取り組んでいます。11月24日（いい日本食）が「和食の日」と制定されたことを機に、園では昨年子どもたちへ和食や郷土料理の認識を深める機会として、和食の推進・継承を目的とした食育に取り組んでいます。例えば、地域の郷土料理を給食で提供し、子どもたちへ説明し、食と共に親しんでいます。給食では、「おもいっきり遊んで おもいっきり空腹になって、おもいっきりみんなで食べられる給食」をコンセプトに取り組み、献立では、3大アレルギーの卵・牛乳・小麦を使用しない献立を作成し、アレルギー児へも同じ物を提供し、同じテーブルで一緒に食べる「おもいっきり給食」を行っています。また、食育の「マナー講座」を実施し、お箸を正しく使えるよう遊びを通して、無理のないよう少しずつ習慣につなげ、クッキングも食育計画に沿って定期的に取り入れています。子どもたちが食に親しみ楽しんでいる様子はホームページに掲載し、家庭へもお知らせしています。

2. 【「おもいっきり楽しい」カリキュラムの取り組み】

●ニチイキッズ東戸塚保育園では、カリキュラムに外部の専門講師による「リトミック」、「英語教室」を取り入れています。リトミックは、リズムを聞いて、自分が感じたように、体全体でそのリズムを表現し、想像力と表現力、心と体の調和を作り出す反応教育とし、子どもたちは季節に合わせた歌や動きを楽しんでいます。英語教室では、法人教育部門の外国人教師による英語のコミュニケーションのレッスンとし、月ごとのテーマに沿って、音楽を聴いたり歌ったり、体を動かしながら、イラストを見て、遊び感覚で初歩的な英語に触れています。これらは子どもの好奇心を育み、「おもいっきり」を楽しめるカリキュラムとしています。

◇改善を求められる点

1. 【人材確保・定着について】

●ニチイキッズ東戸塚保育園では、事業経営上の課題として職員の定着率を挙げています。人材確保に向けた取り組みは、法人本部と園長の出身校の実習生の受け入れ等の依頼により人材採用活動に努めていますが、0歳児保育のためにはさらなる保育士確保と定着が課題となります。法人の強みを生かし、今後さらに、職員の質の向上への取り組み、働きやすい職場環境、処遇改善、業務負担軽減への工夫、将来のビジョン・職員像が描ける等、定着要因の究明及び改善に取り組まれ、職員一人ひとりが働く意欲が持てる職場環境作り、研修と連動した人事考課制度、非常勤職員の常勤職員化等に向けて、一考を期待いたします。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： ニチイキッズ東戸塚保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

開園から5年、初めての受審となりましたが、5グループに分かれて自己評価を行う中で、保育理念や保育目標は職員会議等で振り返っていますが、事業計画や人事管理等も振り返ることができ、全職員への周知という部分で不十分さを感じ、改めて全職員へ周知することの大切さに気付きました。

新型コロナウイルス禍での保育ですので、通常のようにはいきませんが、保護者様からのアンケートでいただいたご意見を下に、改善すべき点について今後取り組んで参ります。

お忙しい中、アンケートにご協力下さいました保護者様に御礼申し上げます。と共に、長時間に亘り

丁寧に聴き取って下さった評価機関の皆様に心より感謝申し上げます。

<評価後取り組んだ事として>

1. 人材の定着を図るべく、職員の悩みを園全体で解決できるようにサポートしたり、お子さんの事情で休みが必要な職員を休ませるために業務の振り分けを行い、働きやすさを考慮し、取り組んでいます。

2. 改善すべき点については、法人と共有し、保護者様への理解を深め、丁寧に対応して参ります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり